

長寿社会

～価値観とライフスタイルの変化～

秋山 弘子

東京大学高齢社会総合研究機構

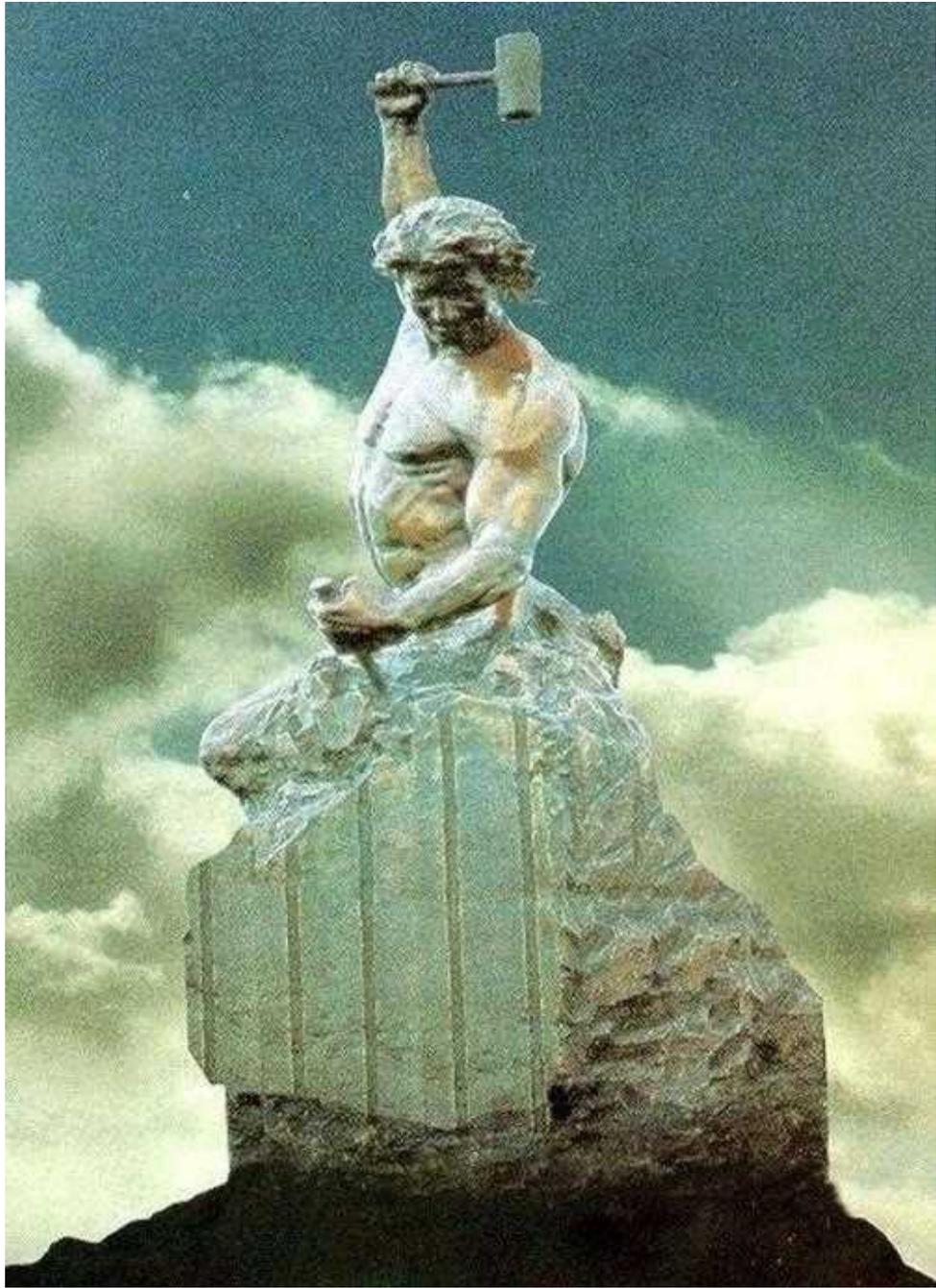
国土交通省有識者懇談会

「新しい時代のインフラ・交通政策を考える会」

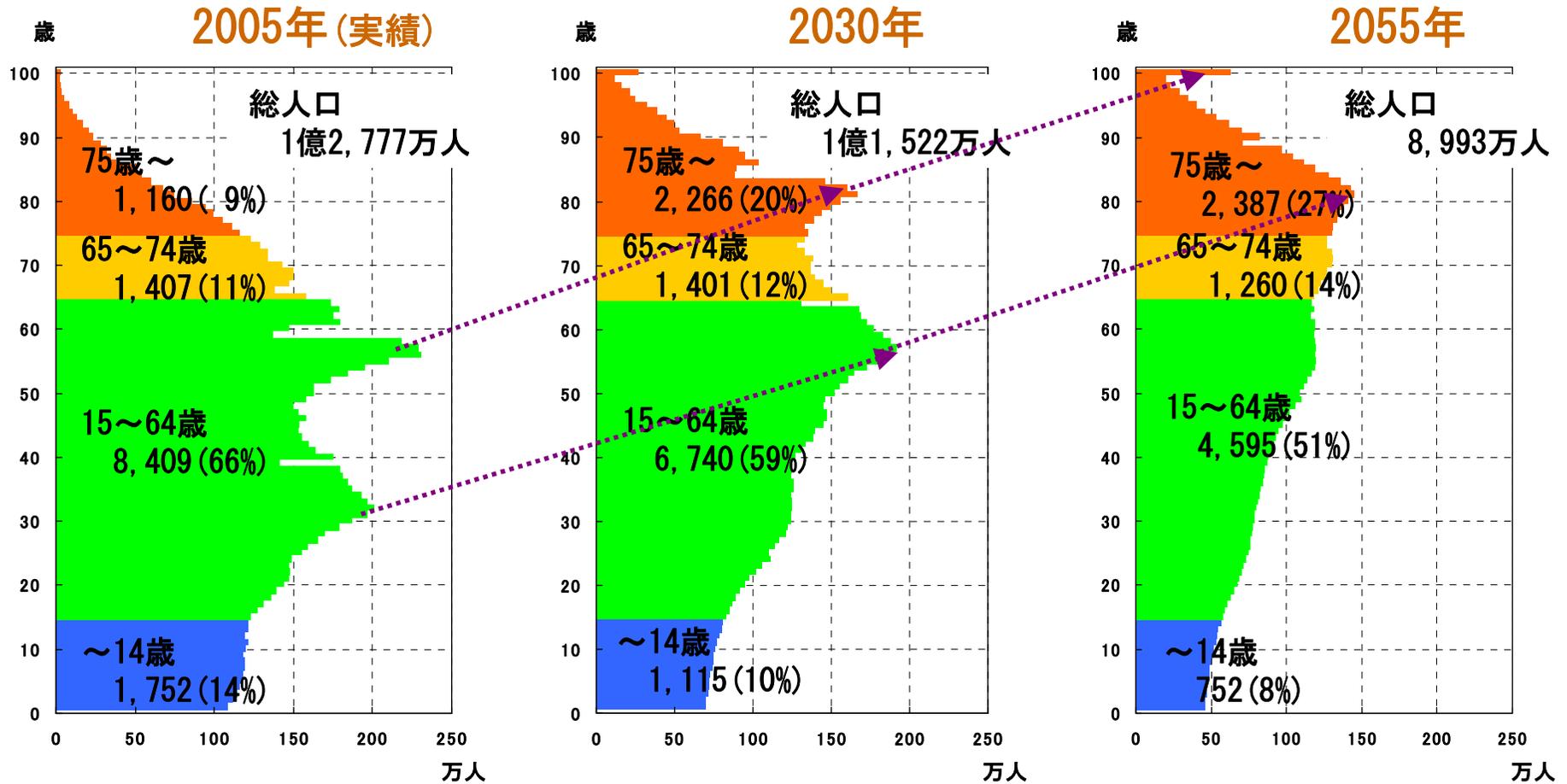
2019年5月22日

長寿社会の課題

- 個人 人生100年を自ら設計、舵取りして生きる
 - 多様な人生設計が可能
- 社会 人口の高齢化に対応した社会インフラ
(ハード&ソフト)のつくり直し
- 産業 長寿社会対応の産業の創成
 - 市場は大きい



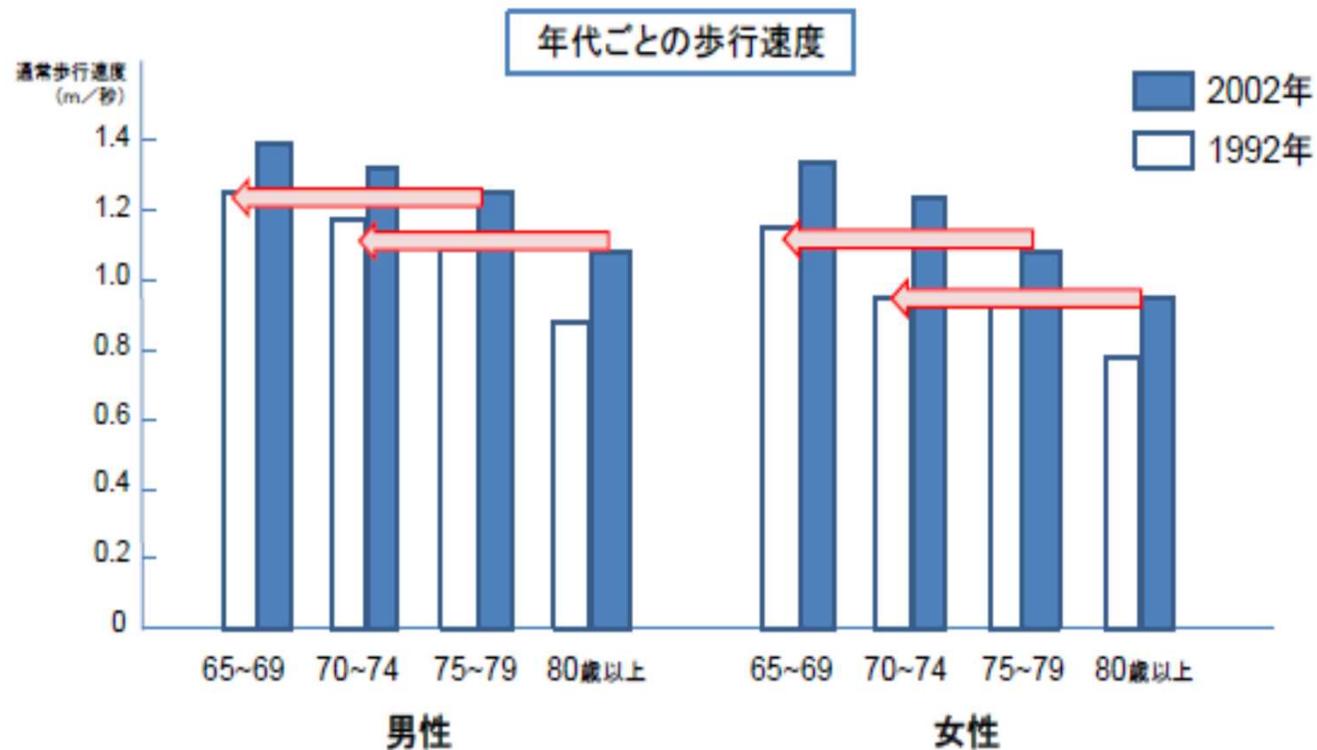
高齢者人口の高齢化



注: 2005年は国勢調査結果。総人口には年齢不詳人口を含むため、年齢階級別人口の合計と一致しない。

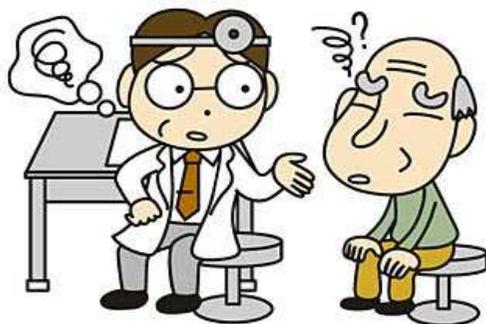
高齢者は若返っている！

10年前(1992年)と今(2002年)の高齢者の通常歩行速度を比べてみると、男女ともに**11歳若返っている**！(ex.今の75歳は昔の64歳！)

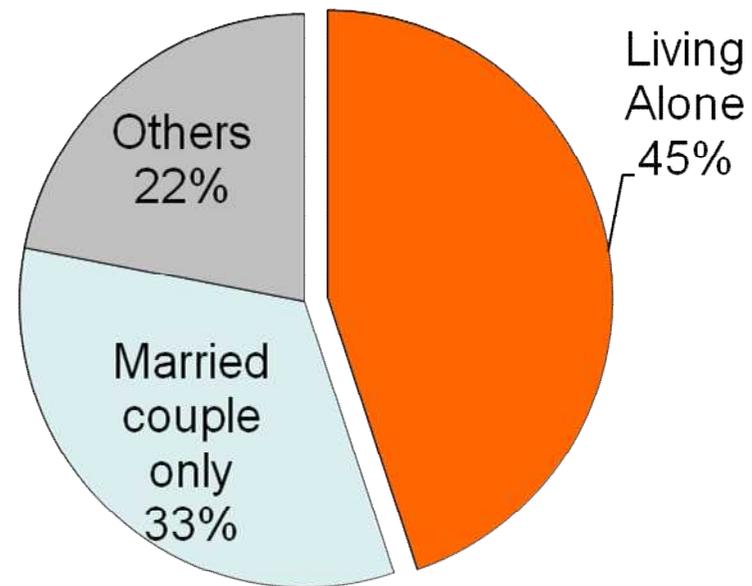
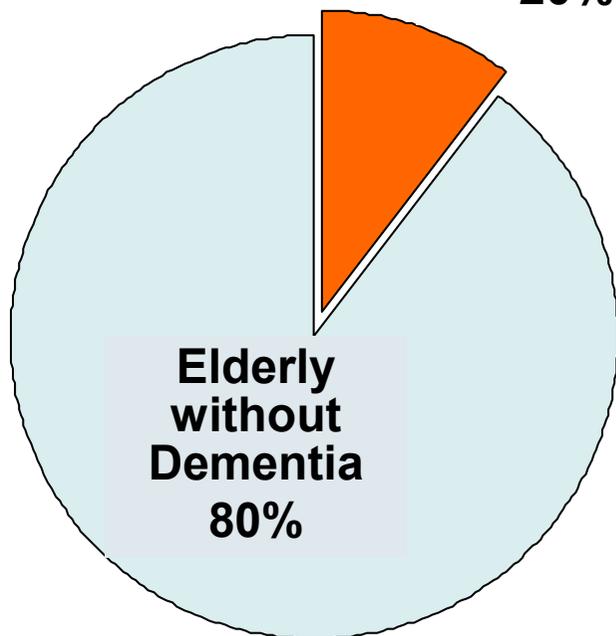


資料: 鈴木隆雄他「日本人高齢者における身体機能の縦断的・横断的変化に関する研究」(第53巻第4号「厚生指標」2006年4月,p1-10)より引用

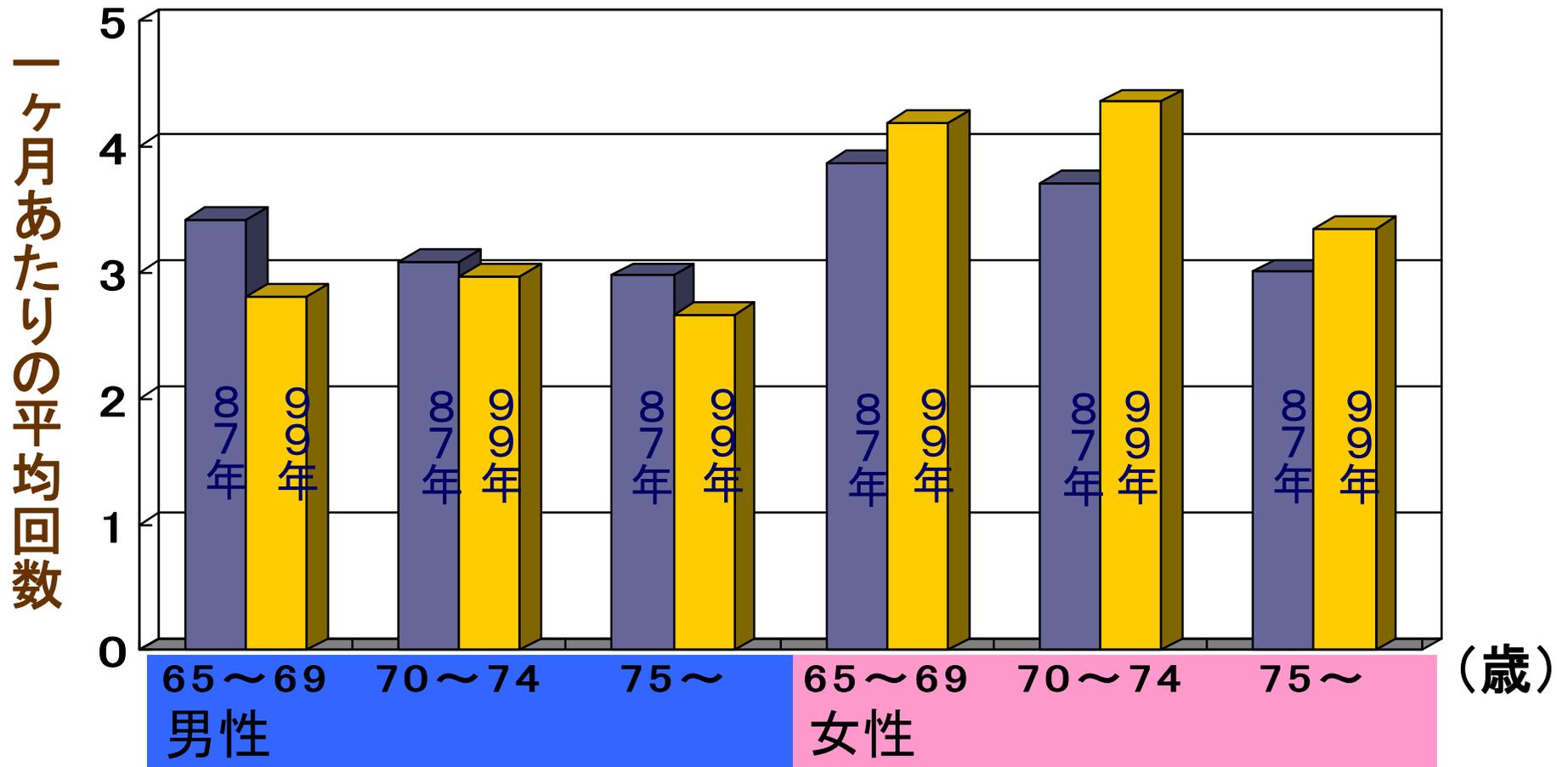
11年後には・・・



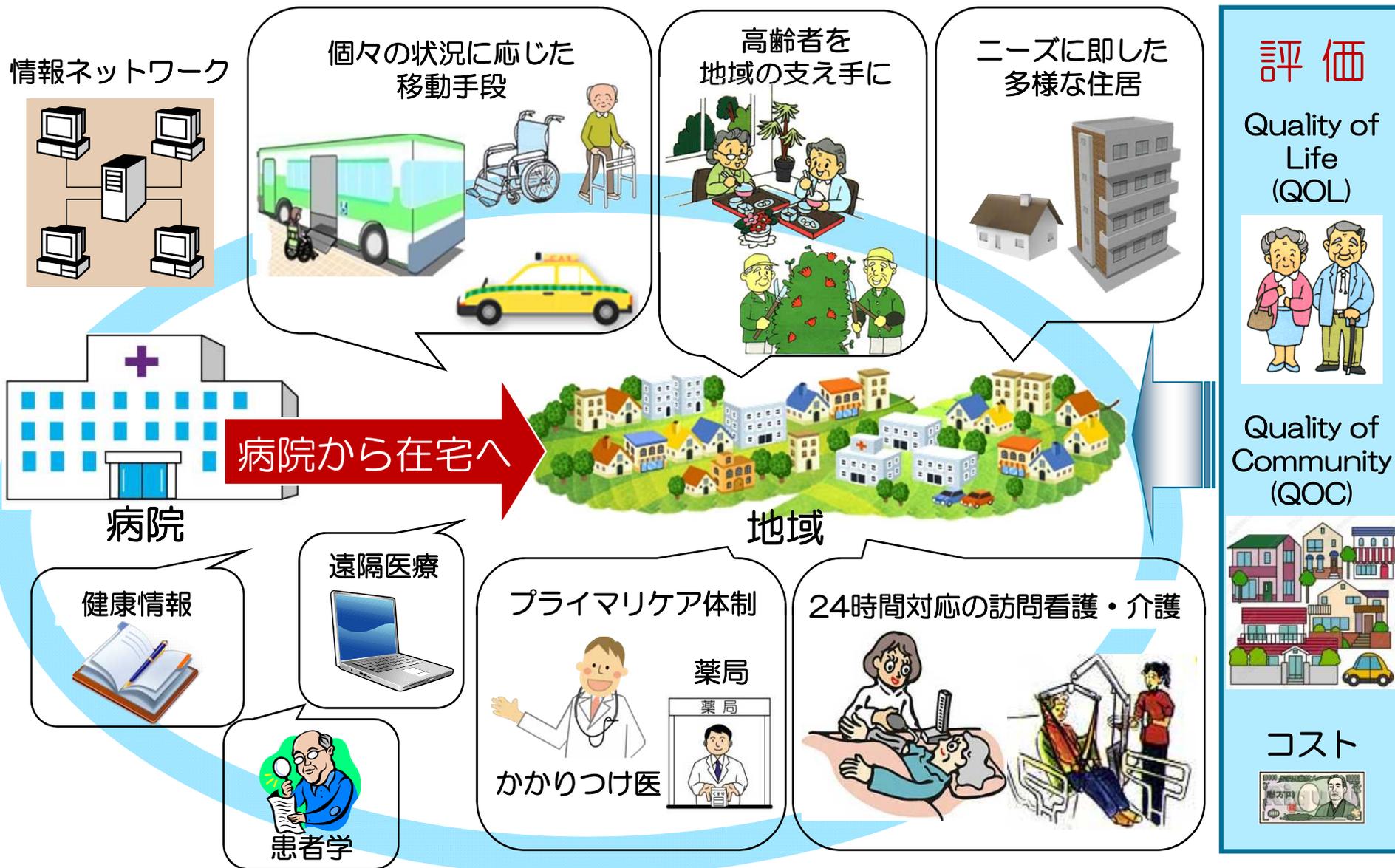
**Dementia
20%**



友人・近所の人・親戚との対面接触



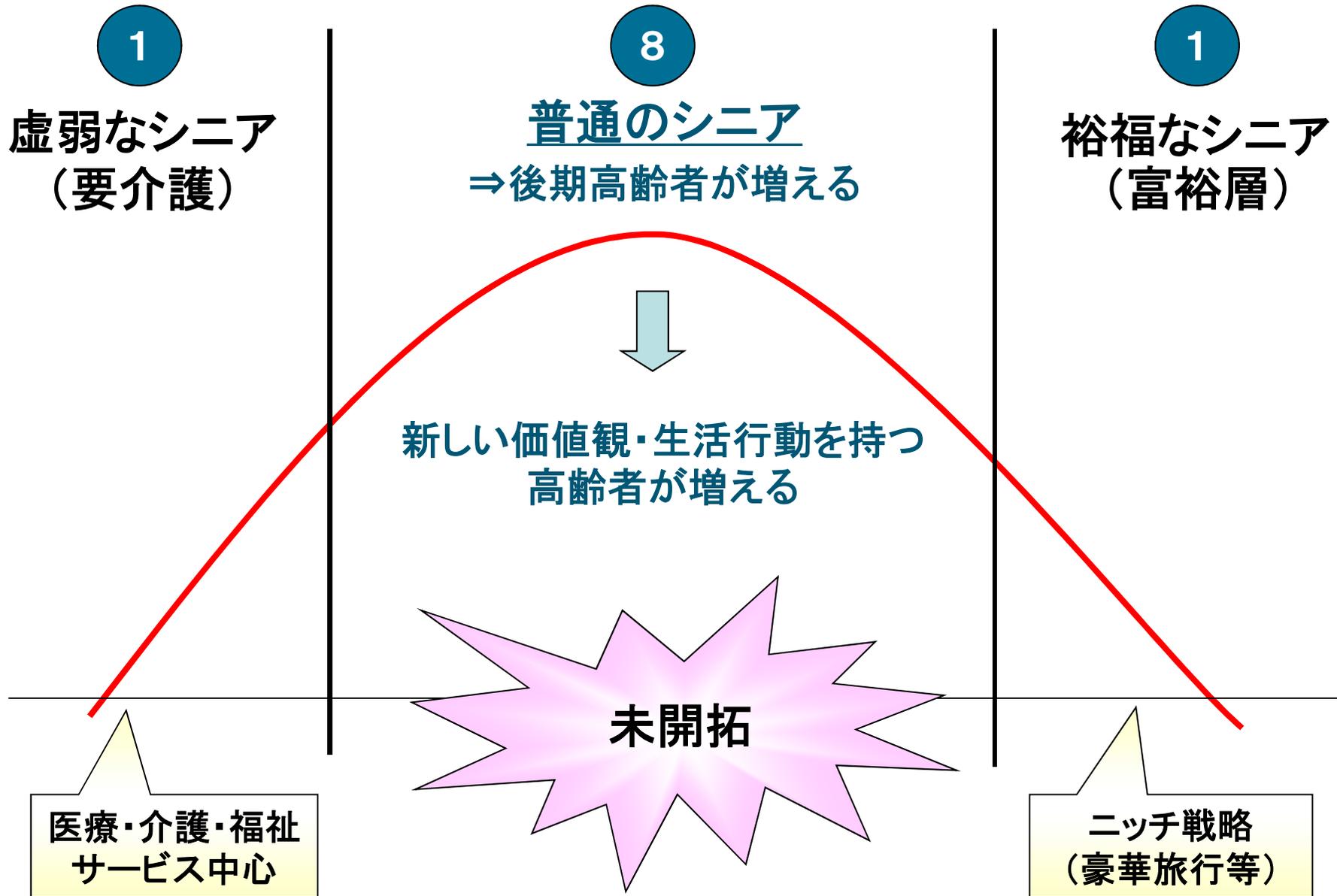
長寿社会のまちづくり : コミュニティで社会実験



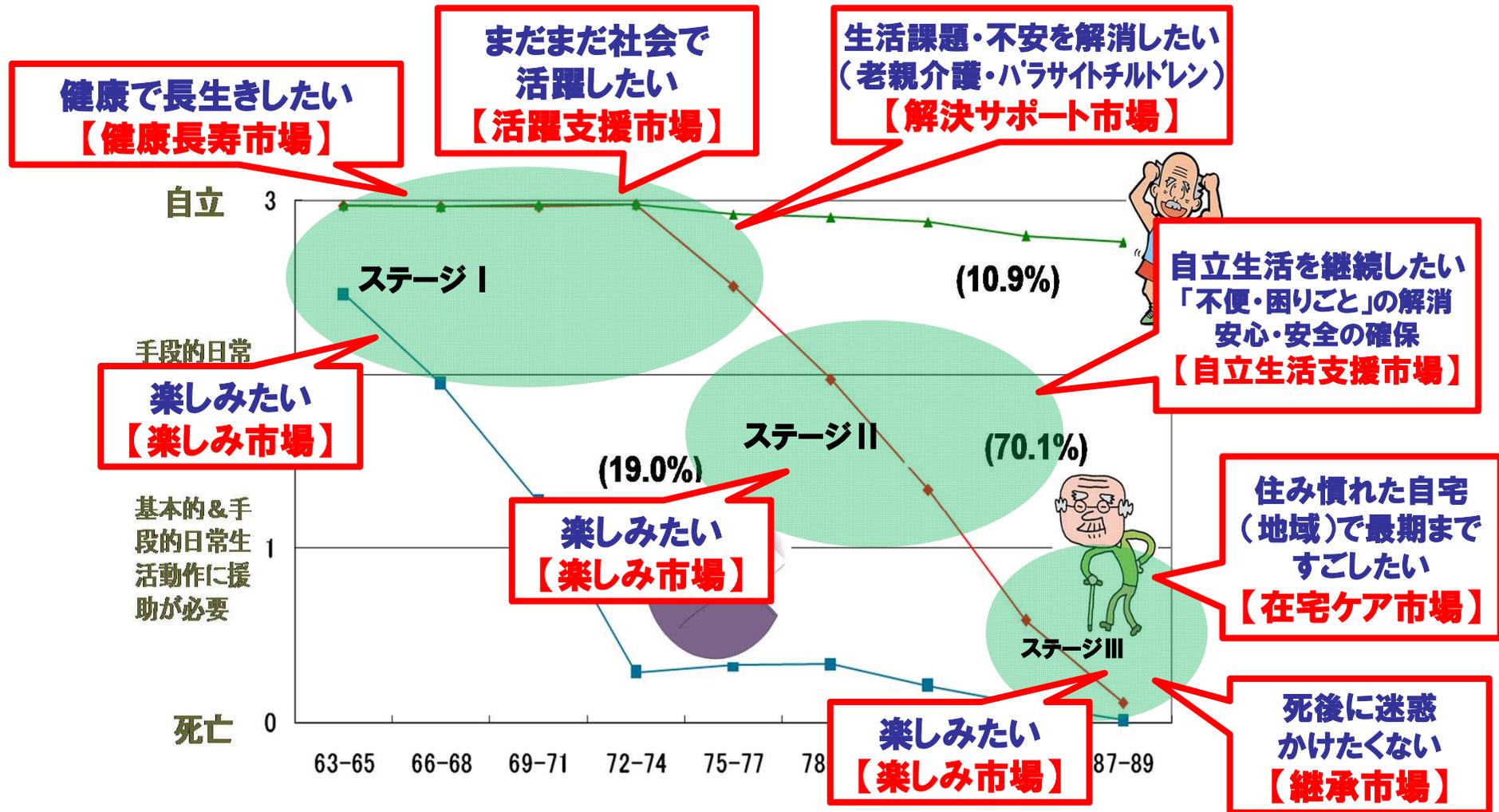
まちづくりの主要な領域

- 住宅
- 移動手段
- 情報システム
- 就労・社会参加・生きがい
- 生涯学習
- 人の繋がり
- 虚弱予防
- 包括的医療・介護システム

高齢者市場の捉え方⇒1:8:1



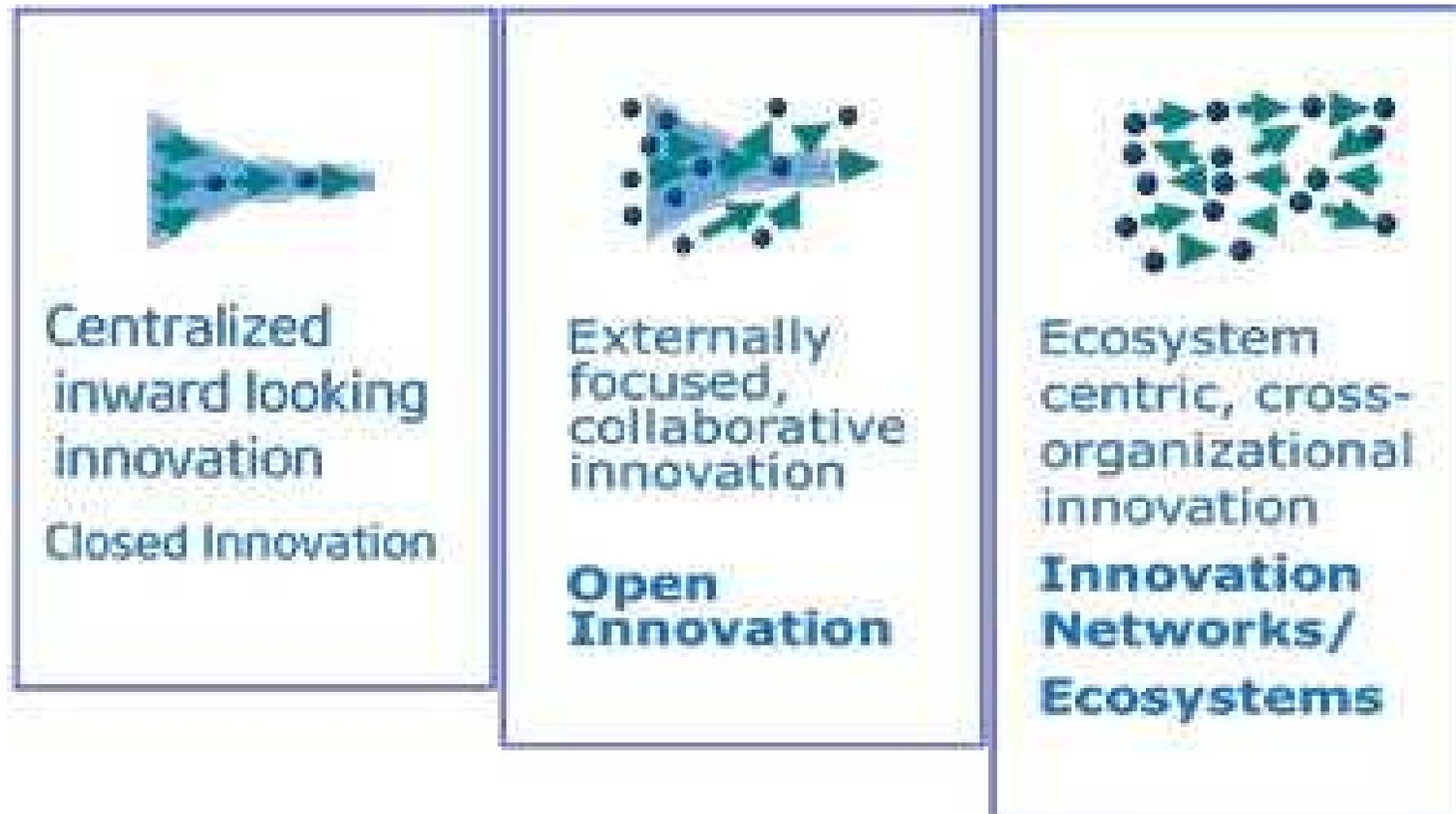
豊かな長寿に貢献する高齢者市場・ニーズ



長寿社会の課題と可能性

個人の長寿化、人口の高齢化、
人口減少社会はイノベーションの宝庫

Innovation の場

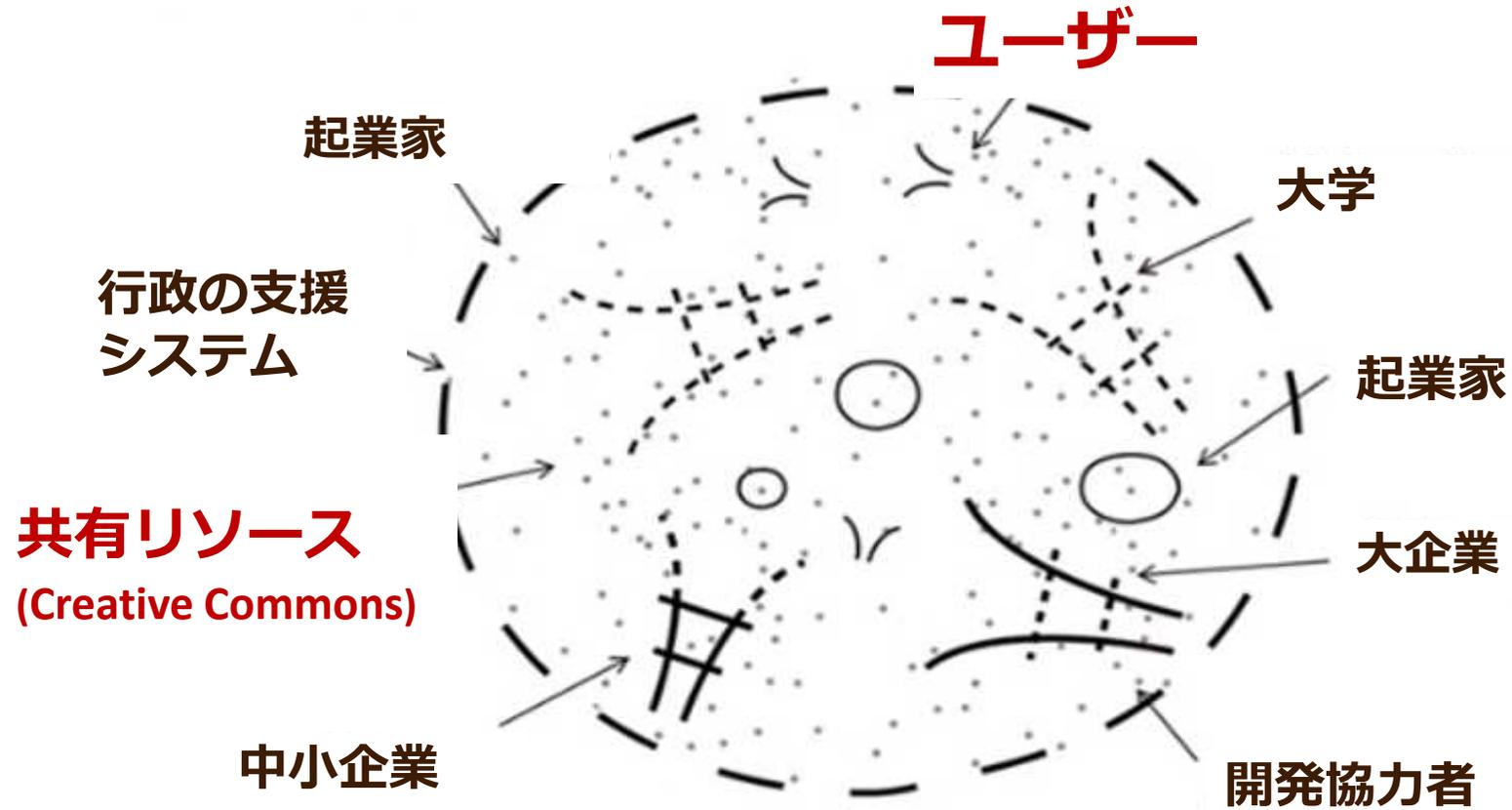


Sources: Open Innovation Yearbook 2016 - European Commission - EN p18 Figure 2: The evolution of innovation.

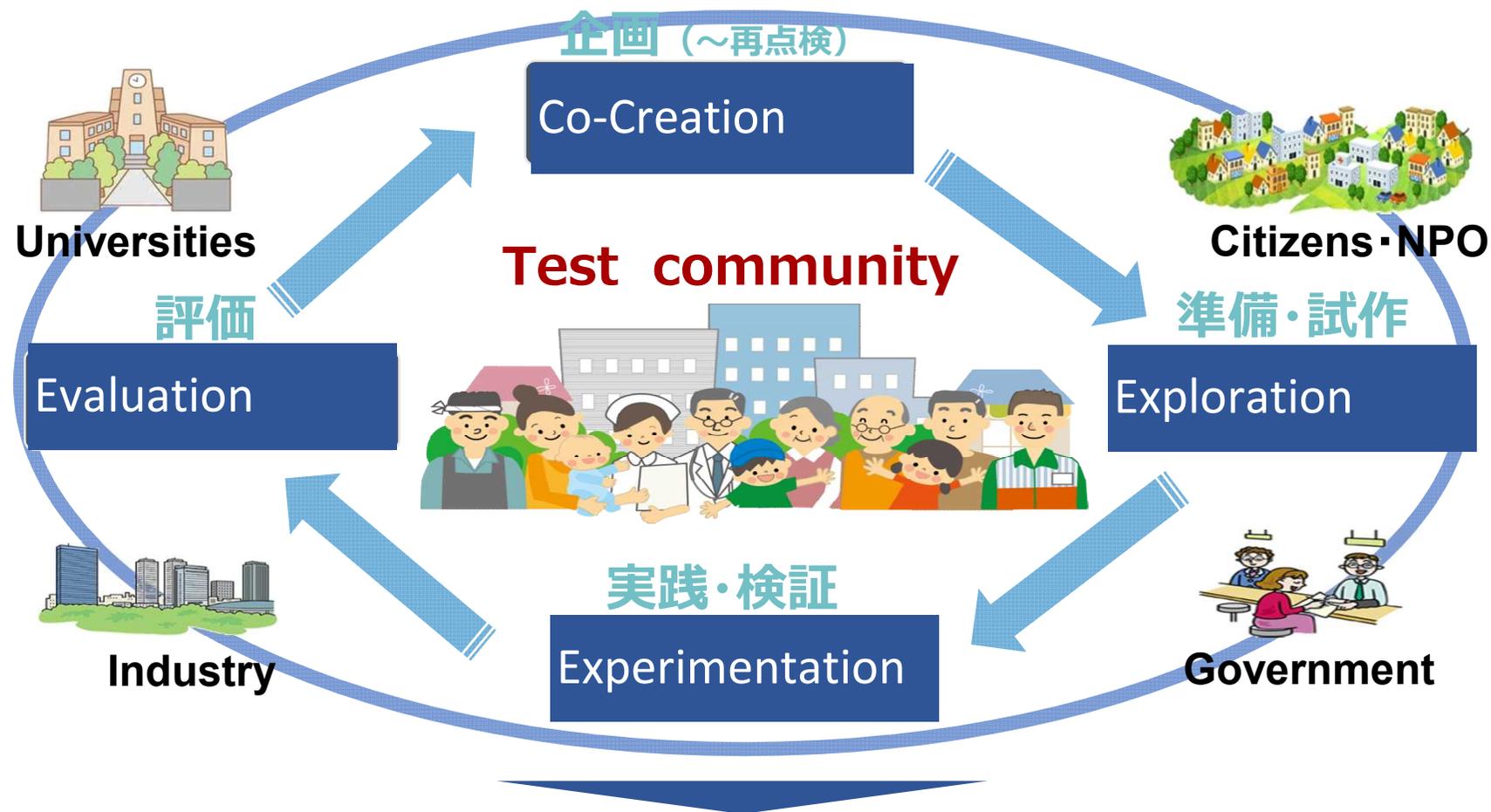
Source: Salmelin, EU Open Innovation Strategy and Policy Group
<https://ec.europa.eu/digital-single-market/en/news/open-innovation-20-yearbook-edition-2016>

Idea: Chesbrough 2003, Forrester 2004, von Hippel 2005

目指す Open Innovation の場



リビングラボとは 共創サイクル(基本形)



生活者（当事者）のニーズに適う
より質の高い成果・解決策を産出

まちの未来を創る

地域内外の人たちが暮らしを彩るアイデアの種を
持ち寄り共に育てる、新しい地域・社会活動
『リビングラボ』を始めます♪

鎌倉 リビングラボ活動

2017年1月
キックオフ!



東京大学高齢社会総合研究機構 鎌倉Living Labプロジェクトチーム

鎌倉リビングラボの構築 体制構築

高齢社会共創センター
 (東京大学IOGによる支援)
 +プロジェクトごとに専門家チームを形成



鎌倉市役所

高齢社会共創センター会員企業
 (SMBCグループ/日本総研による協力)
カマコン 起業者



今泉台地域^他
 (町内会&NPO[※]協力)

※NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台 (TSKI)



- <今泉台地域基礎データ (2018.6)>
- 人口 : 5013人
 - 世帯数 : 2001世帯
 - 高齢化率 : 45.2%
(75歳以上は 29.7%)

鎌倉リビングラボ キックオフイベント



鎌倉リビングラボの展開 活動事例1

A

住民課題にもとづく・・・「長寿社会にふさわしいワークスタイルと住宅・地域環境の開発」

- ① 若い人が暮らしたいと思うまち → 「人生100年時代の在宅ワーク環境と家具」
全くゼロの状態からコンセプト設計を行い、商品化の可能性を模索中

家具メーカーと共創



鎌倉リビングラボ
今回のテーマ
人生100年時代の新しい在宅ワーク環境
座談会

9月17日(日)
午前10時-12時

会場: いずみサロン
(鎌倉市中央4-4-3)

対象
東京および近郊にフルタイム勤務の
会社員 男女 2名

料金
2,000円分のQosカード

お願い
テーマに沿った
参加希望者を
事前にご登録を
お願いいたします

参加方法
テーマごとの応募チラシを
ご覧ください。

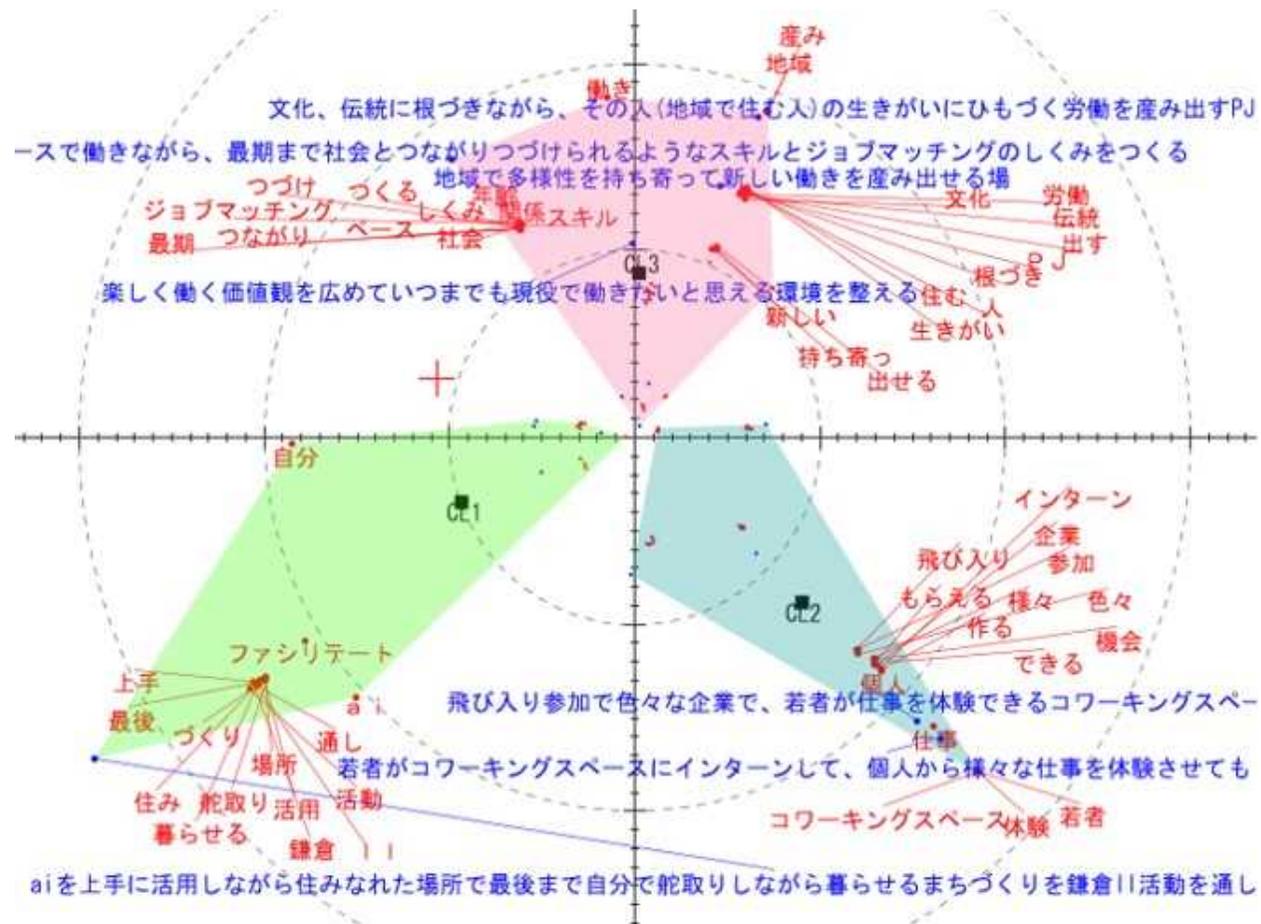
お問合せ先:
NPO法人 タウンサポート鎌倉
E-mail: npotskii@gmail.com (担当: 青木)
TEL: 44-9079 (青木), 41-1835 (丸尾)

〒220-0801 鎌倉市中央4-4-3 鎌倉市役所 1階 社会福祉課 市民活動センター

ワークショップデータ分析ツールの開発

※ 連環データ分析

あらゆるタイプのデータの関係性を客観的に可視化できる分析手法
 定性データから意味のある情報の形成に向けて、専門家と共創(ペルソナの形成、目的群の構築 等)



在宅ワークを可能にする3つのキーワードを抽出

働き方・環境について	子供の様子を見ながら仕事	仕事・時間に合わせ部屋を移動	誰にも邪魔されない	オンオフは必要	子供の在・不在で変わる
	子供と違うことをしながら時間と場所を共有		自然の中に囲まれたい	集中は妨げられたくない	

機能・設備について	ダイニングテーブルは宿題も食事も寛ぎも	肘が邪魔(部屋の大きさ)	視線を遮る機は必要	屋根裏は理想	収納を開くと仕事モード
	ワゴンタイプ(ナチュラル)	長時間座れる(肩こりのない)	狭いところが好き	腰に負担のかからないイス	ロールスクリーンで瞬時に片付ける
	リビングに適したイス	手の届く範囲に書類	仕事に応じて高さを変える	3帖がちょうどいい	



どこでも



籠る

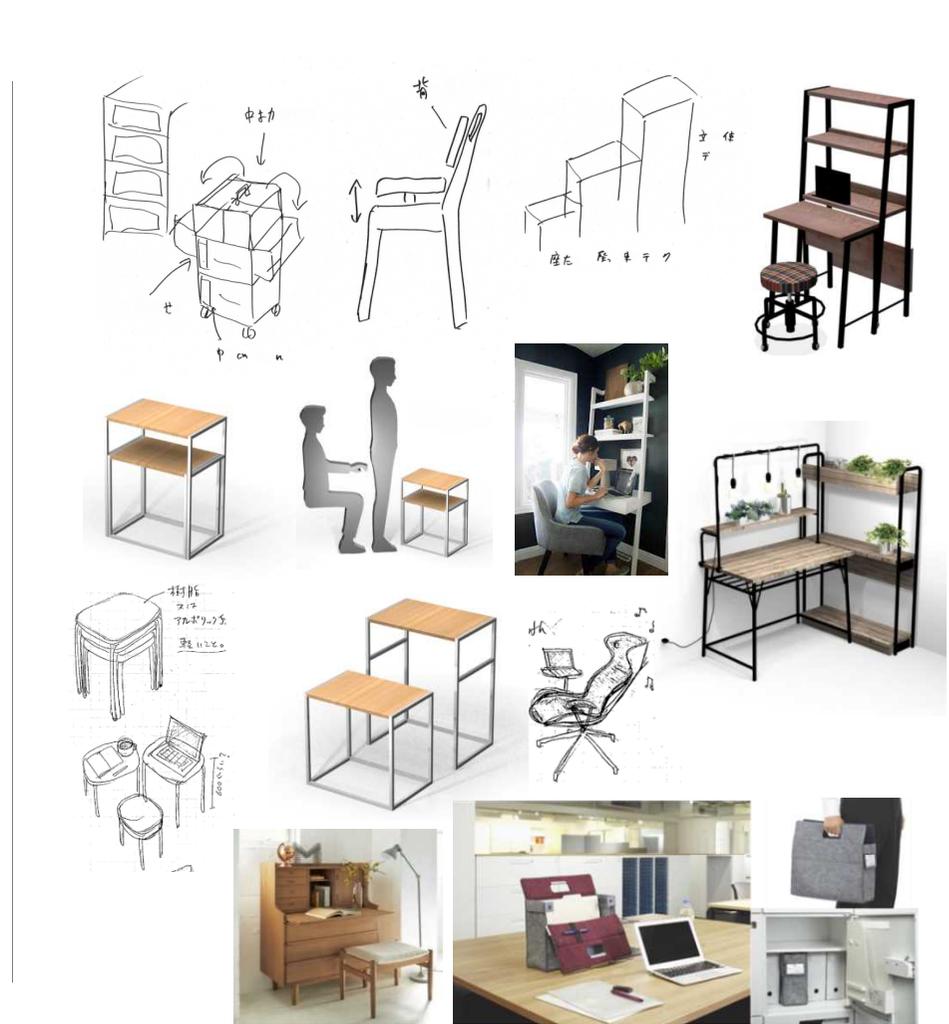


オンとオフ

「オンとオフ」イメージ



「どこでも」イメージ



段ボール Mock-up Model の評価



プロトタイプの評価



小スペース向けホームオフィス家具 プロトタイプ



HUT(ホームユーステスト)による評価



Open Lab Day



ホームオフィスプロジェクト 次期フェーズ

- 鎌倉における新しい働き方
- 好きな場所で好きな時に働けるか検証
- 複数企業での共創に向けコンセプトムービー制作中

鎌倉
リビングラボ

意外と知らない？ 私だけが知っている？
鎌倉の魅力再発見
ワークショップ参加者・大募集！

■内容
鎌倉リビングラボでは生活者発想の“もの・サービス”開発に企業や行政と一緒に取り組んでいます。今回は“観光とは違う、住んでいるからこそわかる鎌倉の魅力”を鎌倉にお住まいの皆さまにお伺いするワークショップを開催いたします。みんなでワイワイお話する中で、より快適に暮らすためのヒントを見つけてみませんか？

■募集対象・人数
鎌倉にお住まいの方（最大20名）
こんな方大募集！1つでも当てはまればOK
お気軽にご参加ください♪
★とにかく鎌倉が大好き
★鎌倉にお気に入りのスポットがある
★鎌倉のいいところをもっと知りたい
★意外と鎌倉ライフを満喫できていない

■開催日時
2019年1月14日（祝）13-16時（最大）
終了後に新年懇談パーティを開催します。
参加自由（会費500円）です。あわせてご参加ください！

■協力謝礼
3000円分のQUOカード（コンビニ等で使えます）

■応募〆切：2019年1月9日（水）
参加ご希望の方は、次の参加応募用紙にご記入の上、以下の方法でご提出ください。
応募方法：鎌倉今泉台町内会館1F設置の「鎌倉リビングラボ：応募用紙提出箱」に投函
※応募用紙は、「今泉台町内会」「いずみサロン」に置いてあります。
応募者多数の場合は選定のうえ、NPOタウンサポート鎌倉今泉台から当選者のみにお渡しの日時・場所をご連絡申し上げます（1月11日予定）。

【鎌倉リビングラボ事務局】
東京大学高齢社会総合研究機構・今泉台町内会・NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台、
（一社）高齢社会共創センター、鎌倉市役所（協力）
【お問合せ先】NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台 neatski@gmail.com（担当：青木）
TEL：0467-44-6079（青木）または 0467-41-1836（丸尾）

